

2012年 大河デンタルフェア 特別講演

『歯周治療・インプラント治療における再生療法の進歩』



講師 宮本 泰和 先生

(四条烏丸ペリオインプラントセンター)

所属学会および役職

- ・ **JIADS**理事長
- ・ **NPO**日本臨床歯周病学会理事長
- ・ 朝日大学歯学部客員教授
- ・ 東京医科歯科大学歯周病科非常勤講師
- ・ 日本歯周病学会会員、歯周病専門医、評議員
- ・ 米国歯周病学会会員
- ・ **Academy of Osseointegration**、Active Member
- ・ **International Society of Periodontal Plastic Surgeons** 会員

抄録

近年のインプラント治療の進歩により、歯周病罹患歯は安易に抜歯され、インプラントに置換される傾向が強い。しかし、21世紀に入り、歯周再生療法の進歩は目覚ましく、とくにエナメル基質タンパクによる再生療法の進歩により歯の保存の可能性は大きく広がっており、抜歯の基準も変わりつつある。歯周病罹患歯をインプラントに置換する前に、今一度、歯の保存の可能性について検討すべきである。

一方、歯周病患者にインプラント治療を行う場合、インプラントの喪失やインプラント周囲炎のリスクが高いと報告されている。現在、歯の喪失原因の第一位が歯周病である日本においては、歯周再生療法により一本でも多く歯を保存する努力は最も優先すべき事であるが、そのためにはインプラントによる咬合支持が必要な場合もある。このような場合、歯周病患者の特性を理解したインプラント治療を行う事が重要である。「歯の保存か抜歯か」という命題に対して、歯周再生療法とインプラント治療は裏表の関係にあるかもしれないが、両者の治療法を熟知する事によって、天然歯とインプラントの調和を保ちながら共存できる可能性はあると思われる。

今回の講演では、歯周再生治療における診断とテクニカルポイント、インプラント治療における歯周病学的配慮、さらに審美領域におけるインプラント治療についても述べてみたい。

開催日時

2012年 9月15日 (土曜日)
(15:00 ~ 18:00)

受講料

5000円 (消費税込)

定員

150名 (先着順)

会場

明石市立産業交流センター
2F 多目的ホール

住所

〒674-0068
明石市大久保町ゆりのき通り1-4-7
tel 078-936-7915
お問い合わせ

TEL079-282-1578

主催 大河歯科材料店

大河歯科材料店

カチン

で 検索

☆宮本泰和先生 セミナー申込書☆ お手数ですがご記入の上、弊社担当者またはFAX 079-282-2150にてお申し込み下さい。

お名前

貴歯科医院名

貴歯科技工所名

ご住所 〒

歯科衛生士 歯科受付 歯科助手

歯科医師 歯科技工士

TEL

FAX

※ご入金をもちまして申し込み完了とさせていただきます。